



## 1 令和7年度総合発表会<2月9日>

令和8年2月9日（月）、東高の学びの集大成である総合発表会が行われました。今年度は、ユネスコスクールである豊田東高校のESD活動の発表で幕を開けました。午前には各学年が取り組んだ「産業社会と人間」「総合的な探究の時間」での成果報告がありました。午後は、服飾プランの華やかなファッションショーで始まり、ビジネス、外国語、福祉・健康、調理・栄養、看護、音楽、保育の各プランの発表がありました。メディアホールや2階ギャラリーでもさまざまなプランや科目での取組の展示発表があり、多くの生徒が熱心に鑑賞していました。

### 総合司会

文： 菅野 あみ（空想中出身）

私は今回の総合発表会で司会進行をし、開会宣言を担当しました。自分たちで司会原稿を一から作り上げるのは初めての経験で、分からないことだらけだったため、準備には多くの時間と労力がかかりました。当日はとても緊張しましたが、舞台袖にはこれまで練習につきあってくれた先生や仲間がいて、見守ってくれたおかげで堂々と司会をすることができました。みんなと一緒に創り上げた総合発表会は大成功し、大きな達成感を感じることができました。この経験を通して学んだことを大学でも活かし、様々なことに挑戦したいです。



## 2 産業社会と人間（1年生）

私は「夢の実現」というテーマでライフプランの発表をしました。全校生徒の前で話すのはとても緊張しましたが、友人と何度も練習したおかげで、自分の中で納得できる発表をすることができました。本番に向けてパワーポイントの修正や、分かりやすい言葉への言い換えをたくさん考えて、よりよい発表になるように努力しました。今回の発表で高まった発表力や、人前に出る勇気をこれからのリーダー活動や、夢である教師になったときに活かしていきたいです。



菅野 あみ（高岡中出身）

## 3 総合的な探究の時間（2年生）

私たちのグループは、「日本の廃墟問題を解決するために台湾のリノベーションから取り入れられることはないか」というテーマで探究結果を発表しました。全校生徒の前で話すのはとても緊張しましたが、入念なリハーサルのおかげで、本番では落ち着いて堂々と発表することができました。準備の過程では、聞き手に伝わりやすい発表方法を考え、試行錯誤を重ねました。3年生で行う個人探究にも今回の経験を活かし、より良い発表ができるように頑張りたいと思います。



## 4 美術プラン／調理・栄養プラン

私たち美術プランは、卒業制作展の作品の一部を総合発表会で展示しました。これまで学んできたことを活かし、それぞれが自分なりの世界観や表現を大切にしながら作品を制作しました。制作では、大きな絵や多くの作品を描くことが大変でしたが、美術プランの仲間と励まし合ったり感想を伝え合ったりしながら最後まで取り組むことができました。多くの人に作品を見てもらうことができ、とてもうれしく感じました。美術プランでの活動を通して、表現することの楽しさや作品を完成させる達成感を学ぶことができました。



大橋 穂香（北平中出身）

## 5 看護プラン／福祉・健康プラン

私たち看護プランは、身近なテーマである生活習慣病について発表しました。普段の生活の中でどのような行動が生活習慣病につながるのかを、看護プランで学んだ知識と関連付けながら説明やクイズ形式で分かりやすくまとめました。専門的な言葉をできるだけ使わず、見る人にとって理解しやすい内容になるよう工夫しました。看護プランでの2年間の学びを通して、看護に関する知識や相手の立場に立って分かりやすく伝えることの重要性を学びました。



私たち福祉・健康プランは「多様性のある社会にするために」というテーマのもと、自分たちの将来の夢と『8番出口』を掛け合わせた劇を行いました。初めは、どうしたら見ている人に「多様性を尊重する社会を目指すために必要なことは何か」を伝えられるか悩みましたが、プラン全員で2年間の学びを考えて共有したことで、納得いく形に仕上げることができました。改めて福祉・健康プランで得た知識や技術を将来に生かしていきたいと思いました。

菅野 あみ（高岡中出身）

